

ユーザ オプション Web ページの使用 方法

Cisco Unified IP Phone は、社内の他のネットワーク デバイス（パーソナル コンピュータを含む）と情報を共有できるネットワーク デバイスです。コンピュータを使用して、Cisco Unified CM ユーザ オプション Web ページにログインし、ここで Cisco Unified IP Phone の機能、設定、およびサービスを制御できます。たとえば、ユーザ オプション Web ページから短縮ダイヤル ボタンを設定できます。

ユーザ オプション Web ページへのアクセス

この項では、ログインして電話デバイスを選択する方法について説明します。

目的	操作
ユーザ オプション Web ページにログインする	<ol style="list-style-type: none">1. ユーザ オプション Web ページの URL、ユーザ ID、およびデフォルトのパスワードをシステム管理者から入手します。2. コンピュータで Web ブラウザを起動し、URL を入力してログインします。3. セキュリティ設定の受け入れを求めるプロンプトが表示されたら、[はい] または [証明書のインストール] をクリックします。 <p>Cisco Unified Communications Manager ユーザ オプションのメインの Web ページが表示されます。このページから、[ユーザオプション] を選択して、ユーザ設定、ディレクトリ機能、個人アドレス帳、およびファースト ダイヤルにアクセスできます。</p> <p>また、電話機固有のオプションにアクセスするには、デバイスを選択します（次を参照してください）。</p>

目的	操作
ログイン後にデバイスを 選択する	<ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="467 196 1266 298">1. ユーザ オプション Web ページにログインした後、[ユーザ オプション] > [デバイス] を選択します。 [デバイス設定] ページが表示されます。 <li data-bbox="467 315 1266 435">2. 複数のデバイスが割り当てられている場合は、[名前] ドロップダウンメニューから適切なデバイス (電話モデル、エクステンションモビリティプロファイル、またはリモート接続先プロファイル) を選択します。 <hr/> <p data-bbox="512 456 561 492"></p> <p data-bbox="512 496 1266 557">(注) [デバイス設定] ページの上のツールバー ボタンは、選択したデバイス タイプに固有です。</p>
ログイン後に設定オプション を選択する	<ol style="list-style-type: none"> <li data-bbox="467 583 1266 703">1. ユーザ オプション Web ページにログインした後、[ユーザ オプション] を選択して、ユーザ設定、ディレクトリ、個人アドレス帳、ファースト ダイヤル、およびモビリティ設定にアクセスします。 <li data-bbox="467 719 1266 777">2. 別のページから [デバイス設定] ページに戻るには、[ユーザ オプション] > [デバイス] を選択します。

Web での機能とサービスの設定

この項の各トピックでは、ログイン後にユーザ オプション Web ページから機能とサービスを設定する方法について説明します。P.66 の「[ユーザ オプション Web ページへのアクセス](#)」を参照してください。

Web でのパーソナル ディレクトリの使用方法

コンピュータでアクセスできるパーソナル ディレクトリ機能セットは、次の要素で構成されています。

- Personal Address Book (PAB; 個人アドレス帳)
- ファースト ダイアル
- Cisco Unified Communications Manager Address Book Synchronizer



(注) 電話機から PAB およびファースト ダイアルにアクセスすることもできます。P.61 の「[電話機でのパーソナル ディレクトリの使用方法](#)」を参照してください。

Web での個人アドレス帳の使用方法

この項では、ユーザ オプション Web ページから PAB を使用する方法について説明します。

目的	ログインした後の操作
新しい PAB エントリを追加する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [個人アドレス帳] を選択します。2. [新規追加] をクリックします。3. エントリの情報を入力します。4. [保存] をクリックします。
PAB エントリを検索する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [個人アドレス帳] を選択します。2. 検索情報を指定して、[検索] をクリックします。
PAB エントリを編集する	<ol style="list-style-type: none">1. PAB エントリを検索します。2. 名前またはニックネームをクリックします。3. 必要に応じてエントリを編集し、[保存] をクリックします。
PAB エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none">1. PAB エントリを検索します。2. 1 つ以上のエントリを選択します。3. [選択項目の削除] をクリックします。

Web でのファースト ダイヤルの設定

この項では、ユーザ オプション Web ページからファースト ダイヤルを割り当てる方法について説明します。

目的	ログインした後の操作
PAB エントリにファースト ダイヤル コードを割り当てる	<ol style="list-style-type: none"> 1. PAB エントリを作成します。P.68 の「Web での個人アドレス帳の使用法」を参照してください。 2. [ユーザオプション] > [ファーストダイヤル] を選択します。 3. [新規追加] をクリックします。 4. [検索オプション] 領域を使用して、適切な PAB エントリを見つけます。 5. [検索結果] 領域で、電話番号をクリックします。 6. 必要に応じて、ファースト ダイヤル コードを変更します。 7. [保存] をクリックします。
電話番号にファースト ダイヤル コードを割り当てる (PAB エントリを使用しない)	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ファーストダイヤル] を選択します。 2. [新規追加] をクリックします。 3. 必要に応じて、ファースト ダイヤル コードを変更します。 4. 電話番号を入力します。 5. [保存] をクリックします。
ファースト ダイヤル エントリを検索する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ファーストダイヤル] を選択します。 2. 検索情報を指定して、[検索] をクリックします。
ファースト ダイヤルの電話番号を編集する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ファーストダイヤル] を選択します。 2. 編集するファースト ダイヤル エントリを検索します。 3. エントリのコンポーネントをクリックします。 4. 電話番号を変更します。 5. [保存] をクリックします。
ファースト ダイヤル エントリを削除する	<ol style="list-style-type: none"> 1. ファースト ダイヤルを検索します。 2. 1つ以上のエントリを選択します。 3. [選択項目の削除] をクリックします。

ヒント

- 最大 500 個のファースト ダイアル エントリおよび PAB エントリを作成できます。
- PAB エントリを使用せずに新しいファースト ダイアル エントリを作成できます。そのようなファースト ダイアル エントリにはユーザ オプション Web ページで「raw」というラベルが付いており、設定可能なテキスト ラベルが表示されません。

アドレス帳同期化ツールの使用方法

アドレス帳同期化ツール（TABSynch）を使用して、既存の Microsoft Windows アドレス帳（存在する場合）を PAB と同期させることができます。同期させると、Cisco Unified IP Phone およびユーザ オプション Web ページから Microsoft Windows アドレス帳のエントリにアクセスできるようになります。TABSynch へのアクセス方法と詳細な使用方法については、システム管理者に問い合せてください。

Web での短縮ダイヤルの設定

設定に応じて、電話機は次のような短縮ダイヤル機能をサポートします。

- 短縮ダイヤル ボタン
- 固定短縮ダイヤル
- ファースト ダイヤル



(注) 短縮ダイヤル機能の使用方法については、[P.36](#)の「**短縮ダイヤル**」を参照してください。

目的	ログインした後の操作
短縮ダイヤル ボタンを設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [短縮ダイヤル] をクリックします。 4. 電話機の短縮ダイヤル ボタン (プログラマブル ボタン) の番号とラベルを入力します。 5. [保存] をクリックします。 <p> (注) 電話機は ASCII ラベル フィールドを使用します。</p>
固定短縮ダイヤルを設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [短縮ダイヤル] をクリックします。 4. 固定短縮ダイヤル コードの番号とラベルを入力します。 5. [保存] をクリックします。
ファースト ダイヤルを設定する	<p>P.69の「Web でのファーストダイヤルの設定」を参照してください。</p> <p>電話機でファースト ダイヤルを設定することもできます。P.61の「電話機でのパーソナルディレクトリの使用方法」を参照してください。</p>

ヒント

電話機の回線ボタンとして予約されていない各プログラマブル ボタンに、短縮ダイヤル ボタンを設定できます。または、固定短縮ダイヤルまたはファースト ダイヤルを使用します。

Web での電話機サービスの設定

電話機サービスには、特別な電話機機能、ネットワーク データ、および Web ベースの情報（株式相場、映画情報など）が含まれます。電話機で電話機サービスにアクセスするには、まず電話機サービスに登録する必要があります。

目的	ログインした後の操作
サービスに登録する	<ol style="list-style-type: none">1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。2. [名前] ドロップダウンメニューから電話機を選択します。3. [電話サービス] をクリックします。4. [新規追加] をクリックします。5. ドロップダウンリストからサービスを選択し、[次へ] をクリックします。6. (省略可能) 可能な場合は、サービス ラベルを変更したり、追加のサービス情報を入力したりします。7. [保存] をクリックします。
サービスを検索する	<ol style="list-style-type: none">1. デバイスを選択します。2. [電話サービス] をクリックします。3. [検索] をクリックします。
サービスを変更または解除する	<ol style="list-style-type: none">1. サービスを検索します。2. 1 つ以上のエントリを選択します。3. [選択項目の削除] をクリックします。
サービス名を変更する	<ol style="list-style-type: none">1. サービスを検索します。2. サービス名をクリックします。3. 情報を変更して、[保存] をクリックします。

目的	ログインした後の操作
使用可能なプログラマブル電話機ボタン  にサービスを追加する	<ol style="list-style-type: none"> [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 [名前] ドロップダウンメニューから電話機を選択します。 [サービス URL] をクリックします。 <p> (注) このオプションが表示されない場合は、電話機にサービス URL ボタンを設定するようにシステム管理者に依頼してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> [ボタン サービス]ドロップダウンリストからサービスを選択します。 サービスの名前を変更するには、ラベル フィールドを編集します。 <p> (注) 2 バイト文字セットをサポートしていない電話機は ASCII ラベル フィールドを使用します。</p> <ol style="list-style-type: none"> [保存] をクリックします。 [リセット] をクリックして、電話機をリセットします (新しいボタンラベルを電話機に表示するために必要です)。
電話機からサービスにアクセスする	 () > [Services] を選択します。

Web でのユーザ設定の制御

ユーザ設定には、パスワード、PIN、および言語（ロケール）の設定が含まれます。

目的	ログインした後の操作
パスワードを変更する	<ol style="list-style-type: none"> [ユーザオプション] > [ユーザ設定] を選択します。 [ブラウザのパスワード] 領域で、情報を入力します。 [保存] をクリックします。
PIN を変更する	<ol style="list-style-type: none"> [ユーザオプション] > [ユーザ設定] を選択します。 [電話の PIN] 領域で、情報を入力します。 [保存] をクリックします。

目的	ログインした後の操作
ユーザ オプション Web ページの言語（ロケール）を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ユーザ設定] を選択します。 2. [ユーザロケール] 領域で、[ロケール] ドロップダウン リストから項目を選択します。 3. [保存] をクリックします。
電話スクリーンの言語（ロケール）を変更する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [ユーザ設定] を選択します。 2. [ユーザロケール] ドロップダウン リストから項目を選択します。 3. [保存] をクリックします。

ヒント

PIN とパスワードでは、アクセスできる機能およびサービスが異なります。たとえば、電話機で Cisco エクステンション モビリティまたはパーソナルディレクトリにログインするには、PIN を使用します。パーソナルコンピュータでユーザ オプション Web ページおよび Cisco WebDialer にログインするには、パスワードを使用します。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

Web での回線設定の制御

回線設定は、電話機の特定の電話回線（電話番号）に影響を及ぼします。回線設定には、コール転送、ボイス メッセージ インジケータ、呼出音のパターン、および回線ラベルが含まれます。

電話機でその他の回線設定を直接設定できます。

- プライマリ電話回線のコール転送を設定する：[P.29 の「別の電話番号へのすべてのコールの転送」](#)を参照
- 呼出音、表示、およびその他の電話機モデル固有の設定を変更する：[P.54 の「電話機の設定の変更」](#)を参照

目的	ログインした後の操作
回線ごとにコール転送を設定する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. 複数の電話番号（回線）が電話機に割り当てられている場合は、[回線] ドロップダウン メニューから回線を選択します。 5. [着信コールの転送] 領域で、さまざまな条件のコール転送設定を選択します。 6. [保存] をクリックします。

目的	ログインした後の操作
<p>回線ごとにボイス メッセージ インジケータ (ランプ) の設定を変更する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. 複数の電話番号 (回線) が電話機に割り当てられている場合は、[回線] ドロップダウン メニューから回線を選択します。 5. [メッセージ受信ランプ] 領域で、さまざまな設定から選択します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p> (注) 通常、デフォルトのメッセージ受信設定では、電話機のハンドセットにあるライト ストリップの赤いランプが点灯して、新しいボイス メッセージがあることが示されます。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 6. [保存] をクリックします。
<p>回線ごとにボイス メッセージ インジケータ (音声) の設定を変更する</p>	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. 複数の電話番号 (回線) が電話機に割り当てられている場合は、[回線] ドロップダウン メニューから回線を選択します。 5. [オーディオメッセージ受信インジケータ] 領域で、さまざまな設定から選択します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p> (注) 通常、デフォルトのメッセージ受信設定では、電話機のハンドセットにあるライト ストリップの赤いランプが点灯して、新しいボイス メッセージがあることが示されます。</p> </div> <ol style="list-style-type: none"> 6. [保存] をクリックします。

目的	ログインした後の操作
電話スクリーンに表示される回線テキスト ラベルを変更または作成する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [デバイス] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン メニューから電話機を選択します。 3. [回線の設定] をクリックします。 4. 複数の電話番号 (回線) が電話機に割り当てられている場合は、[回線] ドロップダウンメニューから回線を選択します。 5. [回線のテキストラベル] 領域で、テキスト ラベルを入力します。 6. [保存] をクリックします。 <p> (注) 2 バイト文字セットをサポートしていない電話機は ASCII ラベル フィールドを使用します。</p>

モバイル コネク ト用の電話機とアクセス リストの設定

Cisco Mobile Connect を使用する場合は、デスクの電話機と同じ電話番号を使用して発信や着信ができるように、携帯電話や他の電話機を追加する必要があります。これらの電話機をリモート接続先と呼びます。また、特定の番号からのコールが携帯電話に送信されるのを制限または許可するためのアクセス リストを定義することもできます。

目的	ログインした後の操作
アクセス リストを作成する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [モビリティの設定] > [アクセスリスト] を選択します。 2. [新規追加] をクリックします。 3. 次の情報を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> — [名前] : アクセス リストを識別します。 — [説明] : アクセス リストを説明します。 4. 次のオプションのいずれかを選択します。 <ul style="list-style-type: none"> — [拒否アクセスリスト]: ブロックする番号のリストを作成します。 — [許可アクセスリスト] : 許可する番号のリストを作成します。 5. [保存] をクリックします。

目的	ログインした後の操作
アクセス リストにメンバを追加する	<ol style="list-style-type: none"> 1. アクセス リストを作成します。 2. [メンバの追加] をクリックして、電話番号またはフィルタをリストに追加します。 3. [フィルタマスク] ドロップダウン リスト ボックスからオプションを選択します。電話番号、制限された発信者 ID (使用不可) が表示されたコール、または匿名発信者 ID (非通知) が表示されたコールをフィルタリングできます。 4. [フィルタマスク] ドロップダウン リスト ボックスから電話番号を選択した場合は、[DN マスク] フィールドに電話番号またはフィルタを入力します。フィルタの定義には、次のワイルドカードを使用できます。 <ul style="list-style-type: none"> — X (大文字または小文字) : 単一ディジットと一致します。たとえば、408555123X は、4085551230 から 4085551239 のすべての番号と一致します。 — ! : 任意の桁のディジットと一致します。たとえば、408! は、408 で始まるすべての番号と一致します。 — # : 完全一致する単一ディジットとして使用します。 5. このメンバをアクセス リストに追加するには、[保存] をクリックします。 6. アクセス リストを保存するには、[保存] をクリックします。

目的	ログインした後の操作
新しいリモート接続先を追加する	<ol style="list-style-type: none"> 1. [ユーザオプション] > [モビリティの設定] > [リモート接続先] を選択します。 2. [名前] ドロップダウン リスト ボックスからデバイスを選択します。 3. [リモート接続先] をクリックします。 4. [新規追加] をクリックします。 5. 次の情報を入力します。 <ul style="list-style-type: none"> － [名前]: 携帯電話 (またはその他の電話機) の名前を入力します。 － [電話番号]: 携帯電話番号を入力します。 － [最短応答タイマー]: リモート接続先でコールに応答できるまでの時間を入力します (ミリ秒)。 － [最長応答タイマー]: リモート接続先でコールに応答できなくなる時間を入力します (ミリ秒)。 － [呼び出し前の遅延タイマー]: リモート接続先でコールの呼出音が鳴るまでの時間を入力します (ミリ秒)。 － [リモート接続先プロファイル]: すべてのリモート接続先に適用する設定が含まれているリモート接続先プロファイルを選択します。 － [許可アクセスリスト]: デスクトップ電話機にコールが着信したときに、携帯電話で呼出音ができるようにする電話番号または規則を選択します。許可アクセス リストまたは拒否アクセス リストを選択できますが、両方は選択できません。 － [拒否アクセスリスト]: デスクトップ電話機にコールが着信したときに、携帯電話で呼出音が鳴らないようにする電話番号または規則を選択します。許可アクセス リストまたは拒否アクセス リストを選択できますが、両方は選択できません。 － [携帯電話]: デスクトップ電話機から発信されたコールを携帯電話で受ける場合に選択します。 － [モバイルコネクトの有効化]: デスクトップ電話機と同時に携帯電話で呼出音を鳴らす場合に選択します。 － [スマートクライアントインストール済み]: 設定しているリモート接続先がスマートフォンの場合に選択します。 6. [保存] をクリックします。